

これまでの調査結果に対する分析等について

4月以降、北湖沿岸に16地点の定点を設け、4班が定点を分担し、2カ月に1回の調査を実施してきた。その結果について、若干の分析を試みた。

この調査が『感覚』を評価指標としていることから、その評価の妥当性が担保されることが望ましいことは言うまでもない。

そこで、評価が分かれそうな項目や定点に注目しつつ、これまでの調査結果を見てみた。

評価が分かれそうな観点として、周辺の自然環境の豊かさや音やゴミなどの人間生活の関与などが考えられる。ここでは、北湖の中でも北部に位置する片山と長浜港、南部に位置するマイアミ浜と長命寺港について見てみた。

1) 片山

最北端の定点であり、湖岸は積み石護岸でわずかに砂浜が残っており、周辺は自然が豊かではあるが湖周道路が湖岸に沿って走っている。湖岸に人影は少なく、四季を通じて水に透明感がある地点である。

| 項目 | 評価幅 | 総平均 |
|--------------|-----------|-----|
| 水の濁り | 9.3~10.0 | 9.7 |
| 水の色 | 9.3~10.0 | 9.6 |
| 湖岸の石や石垣等の藻類 | 9.7~10.0 | 9.8 |
| 水草 | 9.5~10.0 | 9.7 |
| 湖辺のごみ等(水草以外) | 8.0~9.7 | 8.8 |
| 水の感触 | 9.3~10.0 | 9.7 |
| 臭気 | 10.0~10.0 | 10 |
| 周辺の景観 | 9.3~10.0 | 9.7 |
| 音 | 4.7~9.0 | 7.3 |
| 魚がそこにいた場合 | 9.8~10.0 | 9.9 |
| 合計 | 93~96 | 94 |



- ① この定点は3人が担当している。
- ② すべての項目で、比較的高い評価である。
- ③ ほとんどの項目で似かよった評価となっており、個人差は少ない。
- ④ 「音」に関しては評価が分かれており、個人差が概ね2倍ある。
- ⑤ 音の主たる源は自動車の走行音であり、これに対する評価が分かれている。
- ⑥ 「水草以外の湖辺のごみ等」についても、やや評価が分かれている。

2) 長浜港

竹生島や湖西と結ぶ観光船が発着する港であり、接岸用のコンクリート岸壁のほか、琵琶湖に突き出た消波護岸で港湾が構成されている。季節にもよるが、観光船の利用者や釣り人など、多くの人影が見られる。

港湾内は水位低下時も接岸が可能なように掘り下げられている。

| 項目 | 評価幅 | 総平均 |
|--------------|----------|-----|
| 水の濁り | 8.8~10.0 | 9.3 |
| 水の色 | 9.3~10.0 | 9.7 |
| 湖岸の石や石垣等の藻類 | 9.3~10.0 | 9.7 |
| 水草 | 9.3~9.7 | 9.4 |
| 湖辺のごみ等(水草以外) | 7.5~10.0 | 8.7 |
| 水の感触 | 9.0~10.0 | 9.6 |
| 臭気 | 9.3~10.0 | 9.8 |
| 周辺の景観 | 7.0~7.7 | 7.3 |
| 音 | 6.3~7.3 | 6.8 |
| 魚がそこにいた場合 | 8.8~10.0 | 9.3 |
| 合計 | 86~92 | 90 |



- ① この定点も3人が担当している。
- ② 『片山』に比べるとすべての項目で、評価が低くなっている。
- ③ ほとんどの項目で似かよった評価となっており、個人差はそれほど大きくない。
- ④ 最も評価が分かれているのは「湖辺のごみ等」であった。
- ⑤ 「周辺の景観」と「音」に対する評価が低くなっているが、個人差は小さい。

3) マイアミ浜

調査定点の中では最も南に位置し、東岸特有の遠浅の砂浜が広がっている。湖周道路が湖岸に沿って走っているが、松林に隔てられているため、景観や音源としての影響はほとんどない。遠浅の浜が広がるため、水は風波の影響を受けることが多い。キャンプや水浴を楽しむ観光客などで夏期は賑わう。

| 項目 | 評価幅 | 総平均 |
|--------------|-----------|------|
| 水の濁り | 7.7~8.8 | 8.3 |
| 水の色 | 9.3~10.0 | 9.7 |
| 湖岸の石や石垣等の藻類 | 8.8~10.0 | 9.3 |
| 水草 | 8.8~9.3 | 9.7 |
| 湖辺のごみ等(水草以外) | 9.3~9.3 | 9.0 |
| 水の感触 | 10.0~10.0 | 10.0 |
| 臭気 | 10.0~10.0 | 10.0 |
| 周辺の景観 | 10.0~10.0 | 10.0 |
| 音 | 10.0~10.0 | 10.0 |
| 魚がそこにいた場合 | 7.0~8.8 | 8.0 |
| 合計 | 93~95 | 94 |



- ① この定点も3人が担当しているが、2人分の評価を参考にした。
- ② 『片山』や『長浜港』に比べて透視度が低く、「水の濁り」の評価も低い日がある。
- ③ ほとんどの項目で似かよった評価となっており、個人差はそれほど大きくない。

4) 長命寺港

長命寺山の麓で、長命寺川の河口部に位置するため、昔からの良港として利用されてきた。沖ノ島の中学生と生活物資を運ぶスクール船や漁船のための港で、定期船の港としての利用はない。

接岸用の人工岸壁や、消波堤が港湾を形成している漁港の中では規模が大きい港で、他の港同様水位低下時も接岸が可能のように掘り下げられている。

| 項目 | 評価幅 | 総平均 |
|--------------|-----------|------|
| 水の濁り | 3.3~3.8 | 3.6 |
| 水の色 | 3.8~7.3 | 5.3 |
| 湖岸の石や石垣等の藻類 | 7.5~10.0 | 8.6 |
| 水草 | 10.0~10.0 | 10.0 |
| 湖辺のごみ等(水草以外) | 7.3~8.8 | 8.1 |
| 水の感触 | 5.3~6.3 | 5.9 |
| 臭気 | 10.0~10.0 | 10.0 |
| 周辺の景観 | 6.3~8.0 | 7.0 |
| 音 | 7.5~8.3 | 7.9 |
| 魚がそこにいた場合 | 2.5~5.0 | 3.3 |
| 合計 | 66~75 | 70 |



- ① この定点も3人が担当しているが、2人分の評価を参考にした。
- ② 『長浜港』に比べても多くの項目で、評価が低く、すべての定点中最も合計点が低くなっている。
- ③ ほとんどの項目で似かよった評価となっており、個人差はそれほど大きくない。
- ④ 「水の濁り」や「水の色」の評価が低くなっており、「水の色」に対する評価は2倍以上に広がっている。

1 4 牧水泳場

近江八幡市の南西部に位置する牧町地先にある駐車場を備えた水泳場で、湖岸道路のさざなみ街道に面し、草地に広がる民間のキャンプ場が隣接していることもあって、シーズンには多くの家族づれなどで賑わう。南側には南北朝時代に六角氏が湖上監視のために築いた岡山城址があるなど、どちらかと言えば人里離れた場所にあたる。北側には市営の浄水場があるなど、比較的に水質も良好な水泳場である。

1 3 宮ヶ浜

近江八幡市の北西部に位置し、沖合に人が常住する唯一の島である沖島があり、後方には長命寺山を擁する遠浅の砂浜が広がっている。宮ヶ浜には宿泊施設やキャンプ場、水泳場などを備えた国民休暇村近江八幡があるため、多くの訪問客で賑わっている。休暇村以外に人家や施設がないため、琵琶湖の水と湖国独特の島状山地である長命寺山の緑に抱かれた景勝地で、北湖のなかでも比較的清澄な水質を誇る水泳場でもあり、周辺の水域にはプレジャーボートの乗り入れも禁止されている。

1 2 南三ツ谷

彦根市の最も南西部に位置し、湖岸道路(さざなみ街道)に面して滋賀県の湖岸緑地公園があり、アクセスの容易さやかなりのスペースの駐車場もあり、数少ないバーベキューが可能な公園として知られている。愛知川の河口部の北側に位置することから、公園に面する湖岸は遠浅の砂浜が広がっており、バーベキューだけでなく、水泳や浜遊びなどさまざまな楽しみ方が可能なため、シーズンには気の置けないグループや家族連れなどで賑わっている。

遠浅の砂浜と湖上からの風邪を遮るものがないため、砂の巻き上げが一年を通じて見られるだけでなく、後背地に肥沃な湖東平野を控えているため、農業排水の影響も見受けられる。

1 1 石寺

彦根市の南西部に位置する石寺町の集落が湖岸に密接しているため、人工護岸が湖岸に迫っており、その湖側に狭い砂浜と消波ブロックが続いている。集落の北側には防風林を兼ねた松並木を備えた砂浜が3km続いている。北湖東岸の原風景を醸し出している。

湖流の関係もあって、愛知川や宇曾川から流れだした自然ゴミが集積する地域でもあることから、湖岸に沿ってかなりのゴミが見られる。

1 0 須越

彦根市の中西部に位置する須越町の集落が湖岸沿いに発達しており、集落中央部を安食川が流れ、南には宇曾川の河口部を控えている。これらの湖東平野を流下してくる河川が造り出した狭い自然湖岸が集落に沿って続いている。南西部に島状山地の荒神山があり、その島陰に残された曾根沼も近い。

9 松原

彦根市街の北東部に位置し、約1kmの松原と砂浜が続く昔からの景勝地で、遠浅と水の清澄差を誇る琵琶湖有数の水泳場としても賑わっているほか、鳥人間コンテストが開催されることでも全国的に知られるようになった。水泳場の南に隣接するかんぼの宿や彦根港は人工湖岸で護られており、多彩な湖岸が形成されている。多くの観光客がこれらの施設を利用しているほか、国宝としても名高い彦根城も近くにある。

7 南浜

長浜市街の北西部、姉川の河口部左岸に位置し、琵琶湖東岸には珍しい南向きの砂浜が形成されており、松並木やポプラ林が北側に備えた水泳場が夏には開設される。その他、南浜漁港や都市公園湖岸緑地が隣接しているほか、近くにはブドウ園などもあり、湖周道路によるアクセスも容易なことから多くの観光客がある。